

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスあしたば		
○保護者評価実施期間	令和7年 11月 1日		～ 令和7年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29人	(回答者数) 21世帯 (兄弟で利用している世帯がある為)
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 1日		～ 令和7年 12月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 12月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちから「楽しかった」と言ってもらえる環境や活動プログラムを提供し、保護者からの満足度も高い。	子どもたちの様子を観察し、寄り添った支援ができています。毎回の利用状況や様子を帰りの時に保護者に伝えることができています。	達成感や充実感を体験できるよう活動内容の見直しを都度していき、より良い支援を提供できるようにしていく。
2	活動プログラムの立案をチームで行っている。	活動内容は全職員で話し合いを行っている。子どものレベルに合わせたプログラムを組むようにしている。	子どもの特性を生かした活動内容を考え、一歩切り込んだ支援が提供できるようにしていく。
3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している。	日々、職員同士で報告・連絡・相談するようにし、全職員で情報を共有するようにし、問題があった場合にはすぐに対応できるようにしている。	月1回の事業所のミーティングでは、さらに問題の深堀を図り、意見を出し合うことができる環境や体制を整えていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会の実施。	学校の行事等の日程の関係や、事業所の時期のイベント等で調整できず、今年度は保護者会の実施に至っていない。	年間行事を把握して、実施に向け検討していきたい。
2	事業所のスペースに活動の制限がある。	体を動かす活動では、室内のスペースが不足、のびのびと動くことができないこともある。作業などの時には集中して取り組めるとの声もある。	体を動かす活動の時は、公園に行ったり、体育館を借りるなど工夫して運動を促していきたい。
3	医療機関や併用している放課後等デイサービスとの関り。	子ども部会の部会開催時に情報共有したり、こども部会後のひたっちなかよし祭りの開催に向けての準備会のときに他事業所との連携を強めていきたい。	医療機関や併用している放課後等デイサービスとの結びつきを強くすることで、多方面からの支援を手厚くする。